

鳥取県若手林業技術職員育成のための研修（ステージマップ）

採用から	Step1		Step2			Step3				
	1年目	2年目	3	4	5	6	7	8	9	10
能力の発揮	記号の説明 ★基本方針 ①～⑫必要なスキル ●必須科目（すべての職員） ○選択科目（すべての職員） ▲必須科目（普及担当のみ※国研修の場合は林業普及指導員に置き換える） △選択科目（普及担当のみ） ■必須科目（県営工事・業務担当） □選択科目（県営工事・業務担当）					★森林総合監理士の資格取得 県主催の研修 ●森林総合監理士試験対策 ★職務遂行能力の発揮 ⑫係長代行ができる。 □建設技術センターの研修 ⑪後輩を指導、育成する。 ⑩担当する業務の施策提案をする。 ⑨流域の課題解決に向け施策提案をする。 ⑧所管する管内や担当業務の懸案課題を担当する 国の研修 ▲森林総合監理士育成（実習）▲森林総合監理士育成（講義） △集材架線 △森林作業道（作設指導） △高性能林業機械（安全指導前期・後期） △チェーンソー伐木造材（安全指導）				
能力の定着						★林業普及指導員（一般）資格取得 県主催の研修 ●林業普及指導員資格対策 国の研修 △チェーンソー伐木造材（スキルアップ）△高性能林業機械（生産性）△チェーンソー等伐木造材基礎 ○森林作業道（調査設計）○高性能機械（女性担当者） ○高性能機械（基礎）○森林保護管理（病害虫・獣害） ★基礎的職務遂行能力の定着 ⑦関係者と連携し課題解決を図る。 ・地元説明、打合せ、調査等の企画 ⑥後輩に助言。係内の業務にも目を向ける。 ⑤災害等の突発的な業務を担当する。 ④所管する管内や担当業務の主要課題を担当する 県主催の研修 ●林業・木材現場実習（個別派遣）●微地形・路網（座学）（操作＋現場）▲路網＆搬出計画検討会【普及担当全員】 ●伐木技術・安全（グートホルツ） その他主催の研修 △鳥取県林業DX人材養成講座 ○原木しいたけ生産講座 ○伐木等業務に係る特別教育 △森林管理制度研修会 □建設技術センターの研修				
基礎作り	★3流域の特長,課題を知る ★林業の未来をイメージ ★森林・林業の基礎知識を習得 ③簡単な資料作成ができる。 ・森林クラウド、QGIS操作 ②自分の業務進捗の共有ができる。 ・ハウレンソウ ①基礎的な業務ができる。 ・法令、例規、規則等の理解 ・森林林業木材の基礎知識の習得 県主催の研修 ●▲流域課題(東中西) ●クラウド・QGIS基礎 ●初任者（座学） ●初任者（苗木） ●農林漁家 ■積算システム、CAD ※OJT □建設技術センターの研修 ■県土整備部の研修 国の研修 ○森林作業道基礎○保安林及び林地開発許可 ○盛土規正法の実務○林道技術者育成（講義、実習）○治山（基礎）○森林施業・管理 ○森林整備○森林計画（計画策定、情報処理）					記号の説明 ★基本方針 ①～⑫必要なスキル ●必須科目（すべての職員） ○選択科目（すべての職員） ▲必須科目（普及担当※国研修の場合は林業普及指導員に置き換える） △選択科目（普及担当） ■必須科目（県営工事・業務担当） □選択科目（県営工事・業務担当）				
採用から	1年目	2年目				Step1				
	Step1		Step2			Step3				